

被災地への応援活動を行っています

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震に係る支援要請が、公益社団法人日本水道協会関東地方支部からあったことを受け、千葉県営水道では断水が発生した被災地への応急給水活動や応急復旧活動の支援を行っています。



石川県輪島市での応急給水活動

輪島市内の避難所等で応急給水活動をするため、道路状況が悪い中、令和6年1月6日から3月21日までの期間で給水車及び職員延べ72人を派遣しています。また、1月16日に組立式給水タンク3台を提供しました。

応急
給水活動の
支援

応急
復旧活動の
支援

災害時等における応援派遣に関する協定を締結している一般社団法人千葉県上下水道インフラ整備協会とともに、令和6年1月20日から3月21日までに職員延べ52人、協力事業者延べ124人を派遣し、志賀町や輪島市にて水道管の漏水調査や修繕を実施しています。



応急給水隊出発式



給水車への補水作業



音聴棒による漏水調査



漏水修繕工事

応急給水隊長(市川水道事務所所属)
1月6日~1月11日派遣

応急復旧隊長
(千葉水道事務所所属)
1月20日~1月26日派遣

応急復旧隊員(船橋北支所所属)
2月4日~2月10日派遣

輪島市内の被害は想像以上で、市街地では倒壊した家々の間を縫って走行するなど、日常ではあり得ない光景に言葉もありませんでした。

毎日、金沢市から輪島市へ片道100km以上を5時間程度かけ、積雪と凍結で覆われ破損した道路を慎重かつ安全に運転し、被災地へ水を届けました。

給水場所では、住民の方から大変感謝され、「1秒でも早く安全に水を届けよう」とチーム一丸となって活動を行いました。

1日でも早く被災された方々の日常が取り戻せる事を祈っています。

私たちは、志賀町にて水道の応急復旧作業を行いました。

断水している区域の水道管に水を流し、漏水している箇所があれば修繕し、通水区域を広げるものです。朝早くから夕方まで、漏水した箇所を探す作業で、寒さも厳しかったのですが、地元の方から感謝の言葉をいただき、少しでもお役に立ちたい気持ちで作業しました。

次の復旧隊にバトンを渡し千葉に帰ってきましたが、地元の方々の日常が戻る日を切に願っています。

被災地の倒壊した家屋、陥没した道路、土砂崩れを目の当たりにして、被災規模の大きさを肌で感じました。

また、作業中に住民の方々と話をする機会があり、改めて水道の重要性を実感しました。住民の方々の生活を支える業務を担っていることを肝に銘じて、今後の業務に取り組んでいきたいです。

被災地の一刻も早い復興を願っています。

千葉県営水道では、大規模災害や不測の事故に備え、迅速かつ的確に対応できるよう体制の充実を図ってまいります。



～組織編～

千葉県営水道は千葉県企業局が運営していて、たくさんのチームに分かれているんだ！今回は県営水道の組織とお客様とのつながりについて紹介するよ！

平成31年4月1日に千葉県水道局と千葉県企業土地管理局の組織統合によって誕生したよ！

企業局

工業用水部は京葉臨海工業地帯の工場などへ水を送り届けていて、土地管理部は幕張新都心や千葉ニュータウン、臨海部の工業用地等で土地の分譲・貸付け・管理などを行っているんだ。



管理部

水道部

工業用水部

土地管理部

水道事務所(支所) 10か所

県水お客様センター

施設整備センター

浄水場 4か所・給水場 4か所

水質センター



料金の徴収、
給水装置工事等



給水契約の申込み・変更、
お問合せ、相談等



浄・給水場等の
建設工事



川や沼の水を
浄水処理して配水



川や沼、浄・給水場、
蛇口の水質検査等

水道事務所では料金の支払いや水漏れに関するお問合せを受け付けているよ！



お引越しなどのご相談は
県水お客様センターに電話してね

お客様



浄水場できれいになった水を、みんなのところへ送り届けるよ



「県水だより」は、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」でも配信しています。